

Close Up 8

110番の正しい利用について

1月10日は「110番の日」です。県民の人々から寄せられる110番通報は、事件・事故の早期解決に大きな役割を果たしています。

110番は「緊急時の通報用」の電話です。事件・事故などの緊急時に使用してください。

相談事や照会など急がない用件は、警察相談電話（#9110）又は最寄りの警察署に電話してください。

※ #9110はプッシュ回線しか使えません。ダイヤル式の電話からは「096・389・9110」又は最寄りの警察署に電話してください。

110番する時は

- **なにが**…何があったか（事件か、事故か）
- **いつ**……何時ごろあったのか
- **どこで**…発生した場所は、目標は
などを落ち着いて話してください。その他必要なことは係員がお尋ねします。

110番通報時の心がけ

- **ためらわず、素早く**
警察官の早い現場臨場が、事件解決のポイントです。事件事故が発生したら、直ちに通報してください。
- **事件・事故の現場を詳しく**
110番通報は、どの地域からでも全て警察本部へかかります。市町村名、電話番号、付近の建物、駅・停留所等の目標物を言ってください。目標物がない場合は、付近の九州電力の電柱番号を知らせてください。

携帯電話による通報上の注意

- 車を運転しながらの通報はできません。必ず停車してから通報して下さい。
- 県境付近では、他県の警察本部へつながる場合があります。

メール110番のかけ方

- 耳や言葉の不自由な人の専用メールです。
- メールには、事案名・場所・住所・氏名等を入力して送信して下さい。
- メールアドレス
kumamoto-police110@deluxe.ocn.ne.jp

平成22年「110番の日」広報用全国統一標語

- **メイン標語**
いち早く¹ いそがず慌てず¹ れい静に⁰
- **サブ標語**
悩むより かけて安心 #9110

Close Up 9

ソーラーシステム訪問販売のトラブルが増加

「売電収入」や「補助金」の過剰なセールストークに惑わされないで

全国消費生活センターに寄せられるソーラーシステムの訪問販売に関する相談が、平成20年度に増加し、平成21年度も増加傾向が続いています。

ソーラーシステムのなかでも太陽光発電システムは、消費者の環境意識の高まり、補助金制度や余剰電力の買取制度により、今後さらに普及が進むことが予想されます。

今後、ソーラーシステムの普及にともない、同種トラブルの発生が予想されるため、トラブルを未然に防ぐため、右記の事項に注意してください。

(1) 複数の見積もりを取り、納得できる事業者と契約する。

補助金が支払われるといっても、消費者にも負担は残ります。複数の事業者から見積もりを取り、事業者の対応を含め比較し、納得できる事業者と契約をしましょう。

(2) 補助金、発電量、売電量などについて、自分でも情報収集する。

事業者の説明を鵜呑みせず、補助金が受けられる条件、発電量や売電量の目安など、自分でも情報収集する。補助金の申請状況も自分で調べることができるので、「補助金がもらえなくなる」と契約を急がされた場合には、まず自分で申請状況を確認するように心がけましょう。

(3) トラブルにあったら、消費生活センターに相談しましょう。

訪問販売で契約した場合には、クーリング・オフが可能です。トラブルにあったら、近くの消費生活センターに相談しましょう。

問い合わせ先 熊本県消費生活センター ☎096・383・0999

Close Up 10

障害者控除の対象となる人に認定書を交付します!

「障害者控除」とは、所得税法及び地方税法で、申告者本人または扶養親族が、障がい者または特別障がい者である場合に、一定の金額の所得控除を受けることができる制度のことです。

平成22年度の申告時から介護保険の要介護認定を受けている65歳以上の高齢者で、一定の要件を満たす方を障害者控除の対象者として認定書を交付します。

所得の確定申告(または年末調整の申告)や住民税申告の際に、認定書を提示すると「障害者控除」を受けることができます。

対象となる方／要介護認定資料の記載情報をもとに、次に示す町の判断基準に該当する場合に認定されます。

1. 障害者控除 主治医の意見書によって「障害高齢者日常生活自立度」がBランクまたは「認知症高齢者等日常生活自立度」が3ランクに該当する人
2. 特別障害者控除 主治医の意見書によって「障害高齢者日常生活自立度」がCランクまたは「認知症高齢者等日常生活自立度」が4～Mランクに該当する人

※「身体障害者手帳」、「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」、「戦傷病者手帳」等をお持ちの方は、手帳で控除を受けることができますので認定書は不要です。
※本人または扶養親族が非課税で申告する必要がある方も、認定書は不要です。

申請方法／認定書の発行には、本人又は親族の申請が必要です。平成22年1月5日から受付を開始します。申請時には印鑑を持って、健康福祉課にお越しください。(申請者と対象者が異なる場合は両方の印鑑が必要です。)

- 注意事項**／
1. 認定書の発行基準日は確定申告する所得が属する年の12月31日です。
 2. 障害者控除の認定書は、所得税等の申告時に適用を受けるもので、その他の制度やサービスの対象とはなりませんのでご注意ください。
 3. 認定者の交付は、申請から1週間ほど必要です。
 4. 審査の結果、認定できない場合があります。

申請の問い合わせ先 本庁 健康福祉課 介護保険係(内線534)／総合支所 健康福祉課 健康支援係(内線762)
税の控除の問い合わせ先 本庁 税務住民課 町民税係(内線515)／総合支所 税務住民課 税務係(内線753)

Close Up 11

荒玉かわら版

荒尾総合文化センター自主文化事業

クラシック界の貴公子 錦織 健 Tenor Recital

平成22年
1月11日(月・祝)

◆13:30開場 14:00開演

◆大ホール

◆チケット

S 席 3,500円

A 席 3,000円

自由席 2,000円

(当日はいずれも500円増)

Piano
河原忠之



〈予定曲目〉

- ヘンデル 「メサイア」より
“人々よ慰めなさい”
ヘンデル いとしき森よ
ヘンデル 「セルセ」より
“懐かしい木蔭よ”
スッペ 恋はやさし
野辺の花よ
山田耕筰 からたちの花
ロッシェニ 「セビリアの理髪師」より
“空はほほえみ”
ロッシェニ 「セビリアの理髪師」より
“私の名を知りたいければ”
プッチーニ 「トスカ」より
“星は光りぬ” 他



錦織 健

プレイ
ガイド

荒尾総合文化センター・荒尾市役所総合窓口・荒尾市中央公民館・大牟田文化会館・
ながす未来館・玉名市民会館・ゆめタウンあらおSC・ゆめタウン大牟田SC・チケットぴあ・
コーヒーサロンはら・有明新報社・ローソンチケット 他

問い合わせ先 荒尾総合文化センター ☎0968・66・4111